

教育委員会だより

第10号 (平成27年4月~平成27年6月)

発行者

池田町・養基組合教育委員会

池田町六之井1468-1

☎ 0585-45-3111 Fax 0585-45-7116

E-mail yakuba@town.gifu-ikeda.lg.jp

池田町総合教育会議初会合

地方教育制度改正に伴い、教育大綱を策定するため町長や教育委員が意見交換をしました。

委員は、池田町を取り巻く教育環境をふまえ、外国語活動の推進や福祉教育の重要性を討議しました。今年度中には、教育大綱を策定しみなさんに公開します。



総合教育会議の様子

学校訪問

本年度第1回目の学校訪問をおえて、感じたことを各学校ごとに紹介します。

5月14日 池田小学校

新学期が始まって1ヶ月程ですが、どのクラスも集中して授業に取り組みていました。特に、新一年生のクラスは子どもたちが、とても元気で楽しく学べている様でした。

学校の主体的な学びによる基礎学力の定着に向けた指導と、互いのかかわり合いを大切にしながら、自己有用感を育成

していかうとする授業風景を多く参観できました。

5月12日 池田中学校

新たに石橋校長先生を迎え、生徒はもちろん教職員全員に活気が漲り、新生池田中の雰囲気を感じます。

教職員の多忙改善策が実行に移されていく中で、先生方の笑顔が増し、授業内容にメリハリがついて、生徒たちの学習態度もそれに呼応して積極的となりつつある様です。

「知りたい」、「分きたい」思いを抱かせる授業づくりと、一人ひとりに自分の考えを持たせる指導風景が授業で観られました。さらに今後、具体的な生徒の姿の変容に期待しています。

5月19日 温知小学校

温知小の素晴らしい施設環境の中での授業は、子どもたちも気持ちよく学べて幸せだと思えます。またベテランの先生が多く、どの学級も、子どもが主体の素晴らしい授業が観られます。高木校長先生が示された学校経営方針は、具体的に明確な表現でまとめられていて、教職員に狙いが共有され、プロジェクト化されて進められています。

仲間と力を合わせ、どんなことでも自信を持って主体的にやり切る子の育成に丸となって取り組まれている先生方に感謝します。

5月20日 八幡小学校

当校は新築なった校舎で、とても良い環境で学べるようになって、子どもたちの学習意欲も以前より高まっている様です。集中度も良好です。



八幡小学校での授業の様子

片山校長先生の説明で「学年経営」という新しい表現を伺ったのですが、その主旨は全員講師というモチベーションを持ち、同学年の担任の先生同志が互いの良い所を真似ることで授業づくり向上を図る試みとのこと、成果を期待します。

5月20日 宮地小学校

訪問時、5年生以外は国語と道徳の授業が行われていましたが、同じ教科であっても学年によって指導が異なり、狙いが高度化している様子が良くわかりました。

全ての学級が30人未満の少数の学級である為、一人ひとりの発言の場が多くなり、話し合い・練り合いが十分にできていると感じます。

人間関係が緊密で安心感のある中で、一人一人が活躍できる当校の教育環境にあって、社会性や主体性、そして生きていく力をしっかり育てていただきたいと思います。

池田町教育委員 野原 正

学校評議員を委嘱

4月17日(木)学校評議員委嘱式が行われました。評議員に委嘱された方は次のとおりです。



池田小の学校評議員へ委任状を渡す様子

- 温知小学校
矢橋 文夫
松原 孝一
石井 隆夫
杉江 勝敏
小林 良昌
大西 一郎
- 宮地小学校
若山 建夫
高橋 保浩
牛島 修
松田 幸子
飯沼 宏幸
久富 里美
- 養基小学校
久保田 美洋
森川 誠
久保田 芳徳
高橋 典男
渡辺 雅子
吉田 有里
- 八幡小学校
河瀬 治男
本間 正悦
松岡 清一
高木 守
伊藤 美代子
棚橋 宣介
- 池田小学校
國枝 隆三
石橋 惣吉
竹中 敏子
丸山 文子
國枝 哲夫
戸田 裕美子
- 池田中学校
八木 敏郎
牛島 修
飯沼 武浩
松岡 正彦
國枝 協子
成田 幸夫

初めての立志の会

心も身体も大きな変化が起こる思春期の真っ只中にある15歳という年齢は、現代では義務教育を終え、その後の進路をはじめ、より重たな様々な事柄を自分で決めていく機会が増え始める時期にあたります。それらの状況をふまえ、5月9日に立志の会を催しました。



将来の夢を語る生徒

池田町では初めての試みでしたので、生徒・保護者を問わず「なぜ今?」、「何を?」などの戸惑いがあったようですが、開催後に生徒の書いた「立志の会を終えて」という意見欄からは、代表生徒数名による発表や、比較的年齢が近く、身近で活動されている先輩によるリアルな講演などの催しが、少なからず生徒たちの心の琴線に触れたことが読み取れました。

成長のはやさはみな違うので、明確な夢に進んでいる子もあれば、これから考えてみようという子もあり、それぞれが、今この時期に、少しの時間をつかってでも、自分の内面に向き合いながら残した足跡が、5年後、10年後の彼らにはどう映るのか、楽しみにしたいと思います。

池田町教育委員 野網 国昭

わたしの主張2015

少年の主張揖斐地区発表審査会が、6月6日(土)谷汲のサンサンホールで開かれました。郡内の各中学校の代表11名が、家庭や学校生活での人との関わりや、社会や世界へ向けての意見、様々な出来事に対する意見や感想を堂々と発表しました。

中学生たちのみずみずしい感性で、悲しみや喜び、また疑問に思ったことを、真剣に考え自らに問い、人々に語りかけました。あふれる思いは一つ一つの言葉に力強さを与え、聴く者の心に感銘を与えました。



発表された11名の生徒さん

自分のテーマを原稿にしたため、それを人にわかりやすく伝えるために、何回も練習したことでしよう。そういう努力の経験は、これからの生き方に生かされることと思います。どの発表も素晴らしいものでした。最優秀者3名はビデオ審査で西濃大会へ出場。代表者が8月の県大会(可児市)出場となります。

池田町教育委員 国枝 磨須美

池田中学校で本格的な福祉教育

池田中学校では6月を「福祉月間」として、福祉教育を積極的に実践しています。

1年生は総合的な学習の時間にサンビレッジ国際医療福祉専門学校(白鳥)の教員を講師に迎えて、福祉講座(全4回)を行い、受講後には「認知症サポーター」になります。

第1回は6月3日に行われ、「障がいを有した生活とはどのようなものか、疑似体験を通じて体感しよう」と題して、介護福祉士の金森美江さんと小泉祐子さんにお越しいただき、お話しいただきました。



片手でボタンの着脱をする生徒

最初に片手麻痺という想定で、生徒は前開きボタンのシャツの着脱を行い、片手では着脱しにくいこと、どちら側の手から袖を通すと楽にできるかなどを体感しました。

次に講師が着脱しにくければ、人に頼むように促しましたが、ほとんどの生徒は頼まずに自力で着脱しました。講師からどうして頼まなかったのかと問われ、人に頼むことは簡単ではない気持ちについて学びました。生徒は「使えない手も使いたい気持ちになるから、大変だ」、「片手なら簡単だと思っていただけ、難しい」と感想を発表しました。



小泉祐子講師の授業を真剣に受ける生徒

最後に講師から「皆さんの感想が一人ひとり違うように、介護を受ける人も一人ひとりの違うので、相手の立場に立って想像をして欲しい」と伝えられました。

ご協力いただきましたサンビレッジ国際医療福祉専門学校の皆様に感謝するとともに、福祉について生徒の皆さんが学んだことを活かして欲しいと思います。

子どもたちの感謝の思いが伝わる会

私は、週二回程、子どもたちと一緒に交通安全安全に気を付けながら学校近くの交差点まで歩いていきます。見守り隊に参加しているお蔭で地域の子どもの安全な歩行ができていますし、子どもたちの優しい言動や挨拶などから元気をいただいています。

さて、養基小見守り隊感謝の会が5月26日にありました。会場の体育館に入ると、子どもたちは私たちが温かく迎えてくれました。また企画委員の皆さんの初々しい話し方や進め方、児童の皆さんの話を聞く姿勢が大変良かったと思います。登校時には物静かな児童がてきばきと会を進める姿を観ることもできました。

養基小見守り隊の発足当初は五十名程で始まりましたが、見守り隊の取組が地域の方々に理解され、今では百名を超える方々が各地域で子どもたちの登下校を見守っています。

養基組合教育委員 窪田 昇



児童からの感謝の言葉を受ける見守り隊の皆さん

「大人が変われば、子どもも変わる!」

“話そう 見守ろう 育てよう”

近ごろ耳にする子どもたちの悲惨な事件には、とてもやり切れない気持ちになります。

私たちの住む池田町は、町政も住みよい町づくりの力を入れていきます。青少年の健全育成を重要課題とし、地域の方々の児童・生徒とのふれあいなど、いろいろ取り組んでいただいています。

次代の郷土、未来の日本を背負う健やかな青少年を育てるために、地域全体で青少年を守り池田町への誇りと愛着を持ち続けるよう、清く優しく、遅しく導いていくために、皆様方のご協力を宜しく願います。

養基組合教育委員
青少年育成推進員

駒月 清

第12回芸術の連鎖祭り in KEEDA 2015開催(案内)

日時 8月22日(土)～9月13日(日)
場所 池田町中央公民館 ロビーほか
造形芸術からインスピレーションを受け
て言語芸術(短歌)へと連鎖させる「芸術
の連鎖祭り」が今年も開催されます。



短歌の指導をされる
小川恵子さん(八幡小)

この機会に、町内の児童生徒に短歌を親
しんでもらおうと、各小学校で池田歌人
による短歌教室を開催しました。熱心な指導
のおかげで、子どもの純真な心が、歌人の
手ほどきで素晴らしい短歌へと発展しまし
た。

子どもたちの作品は、連鎖祭り期間中に
会場で展示されます。芸術の連鎖祭り作品
とともに、ぜひともご覧ください。

異動のお知らせ

長谷川貴志は5月15日をもって退任い
たしました。つきましては、新教育長が着
任するまでの期間は、教育長職務代理者の
国枝 磨須美、窪田 昇が務めます。

また、養基組合教育委員の安藤文一は
3月31日をもって退任いたしました。後
任として窪田 一仁が4月1日付けで着任
いたしました。

教育委員就任にあたり

本年度より養基組合教育委員としてお世
話になりますので、よろしくお願いいたし
ます。

子どもたちを取り巻く環境は、少子高齢
化の進展、情報端末の普及、自然災害の頻
発など、多くの問題がますます複雑化し、
急激に起きています。

子どもたちに、この様な社会をたくまし
く生きていける力を育成することが今、本
当に必要ではないかと思えます。

そのためには、子どもたちにより多くの
チャレンジする機会を与え、諦めないでチ
ヤレンジし続ける気持ちや育つように、学
校、家庭、地域の皆さんと連携し、温かく
見守っていききたいと思っています。

どうかよろしく願います。

養基組合教育委員 窪田 一仁



窪田 一仁氏(右)と
岡崎町長(左)

教育委員会の主な活動 平成27年4月から平成27年6月

日付	活動	備考
4月 1日	学校異動教職員 着任式	3A会議室
4月 6日	入学式	町内5小学校、中学校
4月10日	池田町・養基組合教育委員会 魅力ある学校づくり「レベルアップ」 教育懇談会	中央公民館第3会議室
4月17日	学校評議員委嘱式、評議員会	中央公民館第1会議室
4月24日	PTA総会	
4月27日	総合教育会議	中央公民館第3会議室
5月14日 ～ 5月20日	学校訪問	町内5小学校、中学校
5月14日	池田町・養基組合合同教育委員会	中央公民館第3会議室
5月27日	揖斐郡教育委員会連絡協議会	大野町総合町民センター
6月 8日	池田町・養基組合合同教育委員会	中央公民館第3会議室
6月 9日	初任者研修	中央公民館第2・3会議室
6月19日	西濃地区教育委員会連絡協議会	神戸町役場南庁舎

お知らせ

福祉教育・外国語活動発表会
8月1日(土)9時より 池田
町中央公民館大ホールにて、福祉
教育及び外国語活動事例発表会開
催を計画しています。
みなさんのご参加をお願いします

編集後記

「教育委員会だより」第10号
を発行することができました。
ようやく節目の発行が出来ま
したが、今後とも紙面づくりには
いろいろ試み、皆様に情報を
的確にお伝えするとともに、よ
り読みやすい紙面としていき
たいと考えます。
よろしく願います。
編集担当 国枝 磨須美、
小川 直美